

代表質問事項一覧

3月11日（月）

質問者	質問方式	質問概要
白 崎 （ 新 風 会 ・ 公 明 党 ）	一 括 質 問 ・ 答 弁 方 式	<p>1 石山市長の政治姿勢について</p> <p>○ 昨年7月の市長就任以来の平成30年度の成果について聞きたい。</p> <p>○ 石山市長にとっては、市長として今回が初めての当初予算編成であるが、人口減少対策が喫緊の課題でもある本市にとって、第六次総合計画策定のために準備に着手する等、重要な年でもある。今回の当初予算編成に当たっての石山市長の思いを聞きたい。</p> <p>○ 本市には、人口減少対策以外にもさまざまな課題があると思われるが、どのような事柄を課題として捉え、当初予算編成の中で、それらの課題にどのように対応しているのか。</p>
		<p>2 小中学校再編計画について</p> <p>○ 教育長の提案理由説明の中で、小中学校再編計画見直しを行うため、その進め方について検討してきたとあったが、どのような検討内容であったか。</p> <p>○ 平成31年度に予定している「教育シンポジウム」や「意見交換会」とは、どのような形式・規模で行う予定なのか。</p>
		<p>3 働き方改革について</p> <p>○ 働き方改革により、長時間労働の削減や有給休暇取得促進が求められている中、当然、大野市職員にもそれが適用されるが、全体の労働時間が短くなる中で、住民サービスの低下につながらないよう、効率的な業務推進をどのように図っていくのか。</p> <p>○ 一方、市内事業者にとっても人手不足の中で、働き方改革への対応をしていかなければならない。石山市長の提案理由説明の中でも優良企業の表彰を行うとしていたが、企業の効率的な経営への支援、生産性向上やそのための設備導入等、さらに積極的な支援が必要だと思われるが、どのように支援していくのか。</p>

質問者	質問方式	質問概要
白 崎 （ 新 風 会 ・ 公 明 党 ）	一 括 質 問 ・ 答 弁 方 式	<p>4 文化会館について</p>
		<p>○ 平成31年度当初予算に文化会館整備の基本設計に要する経費が盛り込まれているが、現在の文化会館とどのように変わる予定なのか。</p> <p>○ 基本構想にある基本方針を達成するために具体的にどのような機能が必要として捉え、どのように達成していく予定なのか。</p>
		<p>5 DAINOUスポーツランドの今後の活用方針について</p>
		<p>○ DAINOUスポーツランドに関して、今期のような積雪の状況ではやむを得ないと思われるが、これまでの利用状況及び今後の活用方針について聞きたい。</p> <p>○ 選手の育成や市内外の小中学生のスキー授業での活用や合宿誘致をはじめとした利用者増加のための取り組みはしていくのか。</p>
		<p>6 中心市街地活性化基本計画の成果と今後の取り組みについて</p>
		<p>○ 中心市街地活性化基本計画は、昨年3月に2期10年の計画期間を終えたが、2期10年の成果についてどのように捉えているのか。</p> <p>○ 計画実施状況の評価を踏まえての平成30年度の事業実施状況はどうであったか。</p> <p>○ 今後、中心市街地活性化に対してどのように取り組んでいく予定なのか。</p>

質問者	質問方式	質問概要
<p>廣田（清風会）</p>	<p>一括質問・答弁方式</p>	<p>1 新年度当初予算について</p> <p>○ 市長選挙で市長が掲げた大野大好きプランをどのように当初予算案に反映したのか。</p> <p>○ 特に重点的に取り組もうとしている施策はどのようなものか。</p>
		<p>2 チャンスを生かす！ 大野市高速交通アクションプログラムについて</p> <p>○ 平成34年度までに取り組む事柄が6点掲げられているが、項目別に担当部署と新年度、重点的に取り組もうとしている施策はどのようなものか。</p>
		<p>3 イキイキと暮らす！ 市民の健康づくり、子ども・子育て支援について</p> <p>○ 子育て世代が住みよいまちづくりが、子ども・子育て支援につながると思うがいかがか。</p> <p>○ 大野らしい特色ある保育、教育環境の整備に対する思いは。</p> <p>○ ライフステージに応じた健康のまちづくりとは、具体的にどのようなものか。</p> <p>○ 国保連へのレセプトデータを疾病予防、健康づくり、保険事業財政の健全化にどのように活用するのか。</p>
		<p>4 底力をつける！ 農林業の活性化と産業の成長戦略について</p> <p>○ 生産者の高齢化が進む中、園芸作物の生産振興や有害鳥獣対策をどのように進めるのか。</p> <p>○ 森林経営管理制度の活用によるメリットとデメリットは。</p> <p>○ 産業の成長戦略として既存事業者と産業団地等参入事業者への支援をどのように考えているのか。</p>

質問者	質問方式	質問概要
廣田（清風会）	一括質問・答弁方式	<p>5 つながり大切に！ 本市と関わりを持つ関係人口を増やす取り組みについて</p> <p>○ 地域おこし協力隊、緑のふるさと協力隊の現状と支援体制の状況について</p> <p>○ みずコトアカデミー修了生や協力隊の方々の協力体制やつながりの具体的な活用について</p>
		<p>6 行財政改革 簡素で効率的かつ分かりやすい仕組みづくりについて</p> <p>○ 公共施設の簡素で効率的な在り方をどのようにお考えか。</p> <p>○ 新年度予算で削減した内容について</p> <p>○ 持続可能な市政運営における財政の在り方をどのようにお考えか。</p>

一般質問事項一覧

3月11日(月)

質問者	質問方式	質問概要
木戸屋(未来おのおの)	一括質問・答弁方式	<p>1 学校再編計画の見直しについて</p>
		<p>○ 平成31年度当初予算に「学校教育環境検討事業」として123万3,000円が計上されている。具体的な3事業の内容の一つである意見交換会(タウンミーティング)は、具体的にどのように実施するつもりなのか。また、出た意見をどのように市民に公開し、どのように学校再編計画の見直しに反映していくのか。</p> <p>○ 同じく3事業の一つである小中学生へのアンケートの実施とあるが、アンケート内容をどのように決め、誰を対象にどのような方法で行うのか。また、アンケート結果は、どのように市民に公開し、どのように学校再編計画の見直しに反映していくのか。</p>
		<p>2 和泉地区統合施設と行政サービスの変更について</p>
		<p>○ 平成31年度当初予算に、和泉地区統合施設の整備予算に2億円余りが計上されている。本施設の内容や行政サービスの変更について、和泉地区住民にどのような方法で周知されてきたのか。</p>
		<p>3 商店街活性化について</p>
		<p>○ 平成31年3月補正予算では、商工振興費が約3,700万円、観光費が約1,400万円減額修正されていて、商工費の減額修正が合計約5,100万円となっている。さらに、平成31年度当初予算では、商工費が平成30年度より約1億円増額されている。平成31年度には、商店街活性化のためにどのようなことに力を入れていくのか。また、商店街活性化のための具体的な数値目標をどのように設定しているのか。</p>

質問者	質問方式	質問概要
<p>榮 (日本共産党大野市議団)</p>	<p>一括質問・答弁方式</p>	<p>1 連携中枢都市圏について</p>
		<p>○ 大野市の地方交付税措置は、どのようになるか。</p> <p>○ 行政の集約・広域化が進むことは、中心都市以外の周辺自治体は、権限・財源が奪われ、一方で中心都市に公共施設など集中させるために大型開発を招き、周辺住民は、住んでいる自治体では行政サービスが受けられない、住民自治が後退したりするのではないか。</p> <p>○ 連携協約の第4条等では、議会のチェック機能が遠のくのではないか。</p>
		<p>2 大野市教育長の提案理由説明について</p>
		<p>○ 『「我が国における今後の教育政策の方向性」について文部科学省は、昨年6月に閣議決定された第3期教育振興基本計画に基づき、「人づくり革命」「生産性革命」の一環として、教育を通じて一人一人の「可能性」と「チャンス」の最大化を目指す」としています』と述べ、「市長の提案理由を踏まえ、国の考え方に沿い、本市の教育行政の方針を述べる」とあります。(疑問と質問がある。) これらについて質問する。</p>
<p>3 子供医療費の病院窓口での完全無料化について</p>		
<p>○ せっかく償還払い方式に対するペナルティを県が引き受けることになったので、初診料500円を公費負担にしては。</p>		

一般質問事項一覧

3月12日（火）

質問者	質問方式	質問概要
林（新風会・公明党）	一括質問・答弁方式	<p>1 人口減少時代における大野市の方向性</p> <p>人口減少対策は行政も議会も市民も共通認識の下で、「危機感」を持って協力して取り組んでいく必要がある。特に子育て世代の将来への不安を丁寧に取り除いていくことは、中長期にわたり日本全体で取り組んでいかなければならない。石山市政において、これまでの取り組みをしっかりと検証するとともに、地域の実態把握や市民意識の醸成、将来推計などの必要な情報提供を行いながら、本市の今後の方向性を明確に示すことが必要だと考え、以下のとおり質問する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 人口減少対策に主眼を置いた大野市総合戦略に基づく重点事業の成果と見えてきた課題、新年度予算における対応はどうか伺う。 ○ 大野市総合戦略の「(2)新しいひとの流れをつくる」の項目の基本的方向の一つに「I・J・Uターンの促進」が掲げられているが、特に都市圏に住む田舎暮らし希望者に対する衣食住や働く場など、本市のサポート体制はどのように行われているのか伺う。 ○ 人口減少時代における本市の方向性を示す第六次大野市総合計画策定に向けて審議会を設置して議論する予定としているが、その委員募集の方法や開催回数、地域の声聞く手法、議論の途中経過含めた情報提供の在り方など、策定に向けたプロセスはどのように考えているのか伺う。 ○ 人口減少対策が成果を挙げて出生率が回復したとしても、すぐに人口は増えない。大野市公共施設等総合管理計画の中でも地方交付税や市税の落ち込みによる歳入全体の減少が掲げられており、来年度、公共施設の使用料金を見直す方針とのことだが、施設区分ごとに施設利用者は異なる中、どのように見直していく方針なのか伺う。併わせて公共施設の総量縮減に向けた取り組み状況を伺う。

質問者	質問方式	質問概要
堀田（清風会）	一括質問・答弁方式	<p>1 越前おおの元気プランについて</p> <hr/> <p>○ 人が元気について</p> <p>①SDGsの取り組みについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各地区で座談会の仕組みと参加者は。 <p>②エキサイト広場について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トレーニングルームの利用状況は。 ・天候に左右されず親子で遊び集える場所としての機能の検討は。 ・隣接の公園等も利用し、高齢者や子ども連れの市民の多くの方々に利用していただける魅力ある施設を目指しては。 <p>③「高齢者を地域で支えるため、地域ボランティアなど多様な主体による、生活支援サービスの創出を図り、地域での支え合う体制づくりを推進する」としているが、その仕組みと参加者は。</p> <p>○ 産業が元気について</p> <p>①産業団地の企業誘致について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・富田地区の産業団地への企業誘致の状況は ・まちなかの空き家などを利用したオフィスの誘致について、実績と進め方、また目標は。 <p>○ 行財政改革について</p> <p>①市における「人口ビジョン」と「総合戦略」の特徴は何か。</p> <p>②「働く若者定住奨励金」「大野へかえろう事業」「大野市結の故郷奨学金」「結の故郷ゆめみらい支援・すこやか家族応援事業」「CWP」それぞれの成果と実績は。</p> <p>③4年間経過した現在、大野市の他の自治体にはない強みはどのようなものか。</p>

質問者	質問方式	質問概要
高岡（双葉会）	一括質問・答弁方式	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>○ 当初議会ということで本年度の予算編成に当たり、行財政改革はどのようなところにどのように考慮されているのか尋ねる。</p> <p>2 教育長の政治姿勢について</p> <p>○ 当市の文化・芸術・音楽・スポーツ・教育について、そのレベルアップ及びスキル高揚についての具体的な考えを尋ねる。</p>

質問者	質問方式	質問概要
ダニエル（無党派）	一問一答方式	<p>1 市役所職員の「働き方改革」に向けた取り組みについて</p> <p>○ 石山市長は長時間労働削減、有給休暇取得推進等の「働き方改革」を進める職場を応援していく方針に間違いはないか。</p> <p>○ その方針は石山市長がトップを務める市役所、及び大野市立小中学校にも適用されると考えてよいか。</p> <p>○ 現在の市役所全職員の有給休暇の平均取得日数は何日か。</p> <p>○ 平成31年度における有休の取得日数の目標は何日か。</p> <p>○ 取得日数の目標は有休100%消化にすべきではないか。</p> <p>○ 平成26年から平成30年にかけて平均有休取得日数は1日しか増えていない。有休完全消化を妨げている要因は何か。</p> <p>○ 再確認のため、市役所職員の有休完全消化は市長の方針に沿っているか。</p> <p>○ どうすれば有休完全消化を実現できるのか、総務課の意見を伺いたい。</p>

質問者	質問方式	質問概要
ダニエル（無党派）	一問一答方式	<p>2 小中学校の夏休みの在り方について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 夏休みの宿題、部活動、みこしダンスパフォーマンスの練習、夏休み中の登校日、これらは全て任意ではなく、学校による強制であると考えてよいか。 ○ 学期中ならともかく、夏休みまで学校が児童・生徒に何かを強制することについて、教育委員会はどう考えているか。 ○ 部活動、みこしダンスパフォーマンスの練習、夏休み中の登校日、夏休み中のプール開放が教員の仕事を増やしていることについてどう思うか。 ○ 夏休みの宿題が、児童・生徒だけでなく親の負担になっているという事実を教育委員会は知っているか。特に、多くの家庭において、親が自由研究や工作を代わりにやっているケースが市内・市外に多いと聞いているが、その認識はあるか。 ○ 教育委員会は、児童・生徒が学校から何も強制されない長期の休暇を取ることにどう考えるか。 ○ 今月生まれる私の娘が6年後、米国に帰省していたという理由で夏休みに宿題をしなかった場合、学校からどのような処罰を受けるのか知りたい。
		<p>3 民間施設が投票所となっていることについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市議会議員選挙において、通常公立学校や公民館など、公の施設が投票所となっていることが多いが、民間の施設が投票所になっているのはなぜか。 ○ いつごろから民間施設が投票所になったのか。決定の際に、誰かの助言を受けたことはあるか。 ○ 4年後の市議会選挙でも、民間施設が投票所になる予定か。 ○ もしそうであれば、他の社会福祉施設も投票所にするべきだと思うが、投票所になる予定はあるか。 ○ 民間施設が投票所でなくなった場合、特に不利益を被る人物が今現在いないのであれば、近くの公の施設を投票所にすべきだと思うが、どうか。

質問者	質問方式	質問概要
松田（未来おのおの）	一問一答方式	<p>1 持続可能な大野市のための行財政改革について</p> <hr/> <p>○ 財政について 人口減少が進む中、財源（経常一般財源等）の確保が厳しくなる中で、経費（経常経費充当一般財源等）をどのように抑え、収支を改善していくのかは市政の重要な柱であると言える。そして、安心して生活できる持続的社會を創るために、的を得たメリハリのついた予算と執行により、その効果の最大化を求める政治姿勢はとても重要である。</p> <p>1 投資的経費、いわゆる道の駅等建設費用が大きく反映して、一般会計当初予算の規模が過去2番目の182億2,900万円と大型予算となっているが、人口減少が加速し過疎のまちとして相応しいとはとてもいえないが、市長の思いと決意を聞きたい。</p> <p>2 平成31年度当初予算を策定するに当たり、委託費、補助金、交付金など厳しく査定されたと聞いているが、どのような方針で主にどのようなところを指摘修正されたか。</p> <p>3 大野市公共施設等管理計画に基づいて、今後これに係る費用を加味した財政の設計について、どのように考えているのか。</p> <p>○ 行政改革について 人口減少、少子高齢化の中、「企業誘致や移住定住、UIターン等、結婚、安心できる子育て」に主体的に予算の重点配分をし、結果が出るような取り組みを、自らの責任で努力する組織体制が求められる。</p> <p>そこで、まち・ひと・しごと創生 大野市総合戦略の中の重点事業で</p> <p>1 安定した雇用を創出する関連と、若い世代の結婚・出産子育ての希望をかなえる関連についてどのような成果が得られたのか。</p> <p>2 現在の市の組織について、将来を見据えてどのように考えているのか。また変更の予定はあるのか。</p> <hr/> <p>2 大野市歴史文化基本構想について</p> <hr/> <p>○ 市長の公約であり、先般の一般質問の中でも「歴史文化基本構想の策定」は進めていく答弁があったが、これからどのような計画で進められるか。</p>

一般質問事項一覧

3月13日(水)

質問者	質問方式	質問概要
伊東 (新風会・公明党)	一問一答方式	<p>1 子ども、子育て支援について</p> <p>○ 子ども・子育て支援事業計画に基づき、大野市として各種施策に取り組んでいるが、現在、本市では土曜日の午後に子どもを預かってくれる保育所がほとんどなく、働く女性にとって大きな障害となっている。土曜日も一日保育にしてほしいという声も高まっているが、そういった子育て世代の要望に対してどのように支援していくのか。</p> <p>○ 病児デイケア事業について質問する。 現在、栃木医院において病中病後保育を行っているが、その利用実態と、それを踏まえた今後の取り組みについて、大野市ではどのように考えているか聞きたい。</p> <p>2 障害児(者)支援について</p> <p>○ 現在、大野市において重症障害児(者)や日常生活で人工呼吸器やたんの吸引などが必要な医療的ケア児とその家族を支える体制が整っておらず、主な介護者となる家族の負担は大きい。特に冠婚葬祭や家族の病気等、一時的に介護が困難になった場合の支援が望まれるが、今後、障害児保育事業の拡充を掲げる大野市としてどのように考えているのか。</p> <p>○ 発達障害など療育が必要な児童とその家族を支える児童デイサービスは年々需要も増え続けているが、利用者のニーズを取り入れ、多様化する社会に対応していくためにどのような支援を考えているのか。</p>

質問者	質問方式	質問概要
廣瀬（新風会・公明党）	一問一答方式	<p>1 小中学校再編計画の見直しについて</p> <p>○ 小中学校再編計画見直しの取り組みについては、新年度より「学校教育環境検討事業」として本格的に取り組むとあるが、見直しを実現していくまでの全体的なスケジュールはどうなっているのか。</p> <p>○ 前回は、学校教育審議会に諮問し素案を作り、その答申を受けて教育委員会が案としてまとめたが、今回はどのように進めていくのか。</p> <p>2 小中学校の特別教室へのエアコンの設置について</p> <p>○ 昨年の夏、安倍首相が「全ての学校の教室にクーラーを付けていく。直ちに予算を獲得して、来年の夏までに間に合うように対応していく」と述べられた。</p> <p>大野市の小中学校では、現在、普通教室にはエアコンが設置されているが、特別教室にはいまだエアコンが設置されていない。首相発言があったのに、なぜ設置していただけないのか。</p>

質問者	質問方式	質問概要
<p>松本（新風会・公明党）</p>	<p>一括質問・答弁方式</p>	<p>1 介護職員の人員確保と労働環境の改善及び介護サービスの充実について</p> <p>○ 現在、国における福祉分野の人材不足は喫緊の課題である。 介護人材の確保において厚生労働省が策定した2018年度第7期介護保険事業計画では、いわゆる団塊世代が全て75歳になる2025年に必要とされる介護職員が福井県では1,077人不足するとされている。 厚生労働省は介護ロボットやICT活用による雇用管理改善と待遇改善、外国人の人材活用等を進める方向である。 今後、ますます介護人材確保は大変重要な課題であり早急に推進していかなければならない問題である。 そこで伺う。 本市における第7期介護保険事業計画に基づく介護人材の現状と介護現場の労働環境改善について、どのように把握し対応すべきと考えているか。</p> <p>○本市第7期介護保険事業計画によれば、平成31年度に認知症対応型共同生活介護（グループホーム9人規模）を上庄・尚徳中学校区で1事業所、地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護（小規模特別養護老人ホーム29人規模）を陽明中学校区で1事業所整備することとなっている。 これらを維持運営するために必要な福祉的資格を所持する職員を、確保できているのかを伺う。</p> <p>○ 訪問介護は在宅生活を支えるサービスとして利用ニーズが高く、利用者数及び利用回数とも年々増加している。 これに伴い、ヘルパーの確保やサービスの質の向上が課題となっている。 本市として、これらの課題について具体的にどのように取り組むのかを伺う。</p>

質問者	質問方式	質問概要
野村（日本共産党大野市議団）	一問一答方式	<p>1 大型事業を見直して暮らしに支援を</p>
		<p>○ 文化会館は耐震補強できないのか。 道の駅・産業団地は建設費を削減できないのか。</p> <p>○ 市民生活応援 ①国民健康保険税引き下げ ②子どもの医療費窓口完全無料化 ③高校生までの医療費無料化 ④エアコン支援・除雪の支援 について、実施することはできないのか。</p> <p>○ 子育て支援 ①学校徴収金（テスト・ドリル・卒業アルバム等） ②学校給食費 ③クラブ活動費 について、保護者の負担を軽くできないのか。</p>
		<p>2 情報公開と公文書管理の改善について</p> <p>○ 情報公開条例の改正について ①大野市情報公開条例、第5条の請求権の制限を撤廃して、何人も実施機関に対して公文書の開示を請求することができるに改めるべきではないか。</p> <p>○ 公文書管理について ①行政文書一覧を作成し、HP等で公開するべきではないか。 ②大野市文書管理規程を公文書管理条例にするべきではないか。</p>
		<p>3 住民主権の市政とは</p> <p>○ 市政策の住民への周知徹底は、十分な説明から始まる。それが、住民主権の第一歩であると考えているが、いかがか。</p>